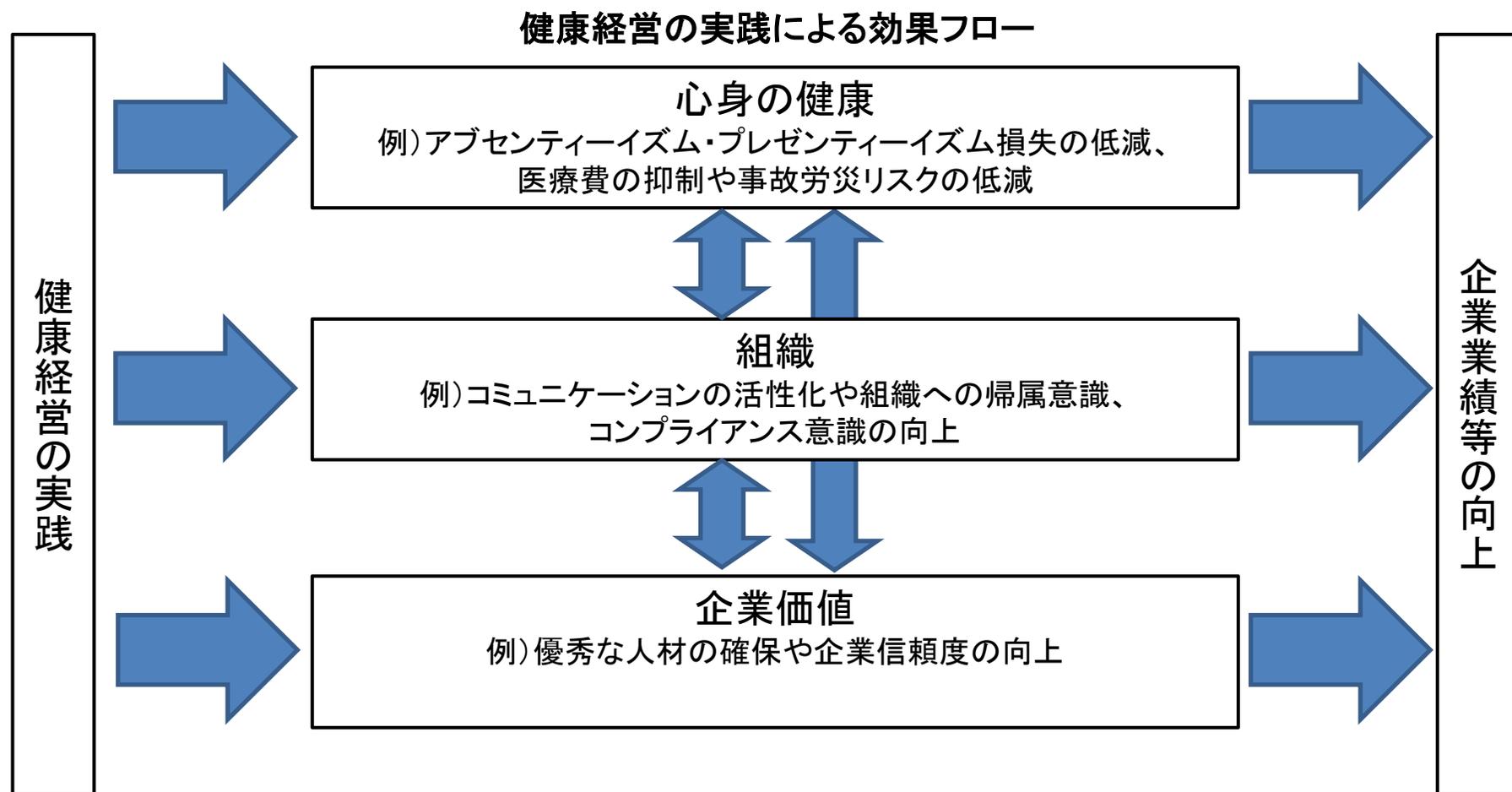


健康経営に関する調査・研究成果等 の提供のお願い

平成29年12月
経済産業省
ヘルスケア産業課

健康経営と企業業績等の関係性の調査

- 経済産業省では、健康経営度調査のデータ等を活用し、健康経営と企業業績等との相関関係に関する調査を実施しております。調査を実施するにあたり、既に行われている民間企業や大学等における研究・分析の結果やエビデンス等も収集し活用したいと考えております。



主なテーマ

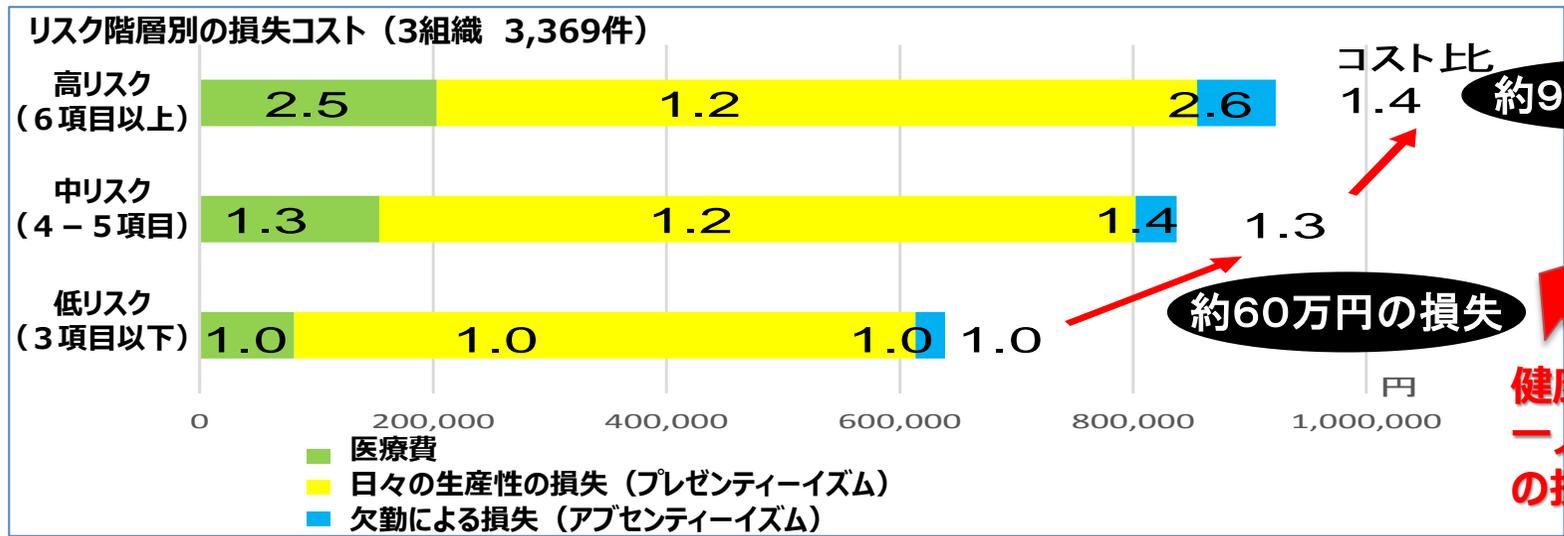
- 収集・活用したいエビデンス等は主に以下のとおりです。

- 健康経営の実施と従業員の生産性との関連性について
（具体的な個社或いは企業群における定量的な損失等について）
- 健康経営の実施と企業業績（株価、利益率等）との関連性について
- 健康経営の実施と企業価値（人材の確保や商品やサービス含む企業信頼度）の向上との関連性について
- 健康経営銘柄の選定や健康経営優良法人の認定と人材確保（新規・中途採用率等）との関連性について
- 海外の健康経営と企業業績との関連性に関する事例について

※その他にも関連する有益なデータをご提供いただけるようであればご連絡ください。

【参考イメージ】過去の経済産業省での調査

●健康リスクと生産性コストの関連については、高リスク者ほどアブゼンティーイズム・プレゼンティーイズム損失が大きい



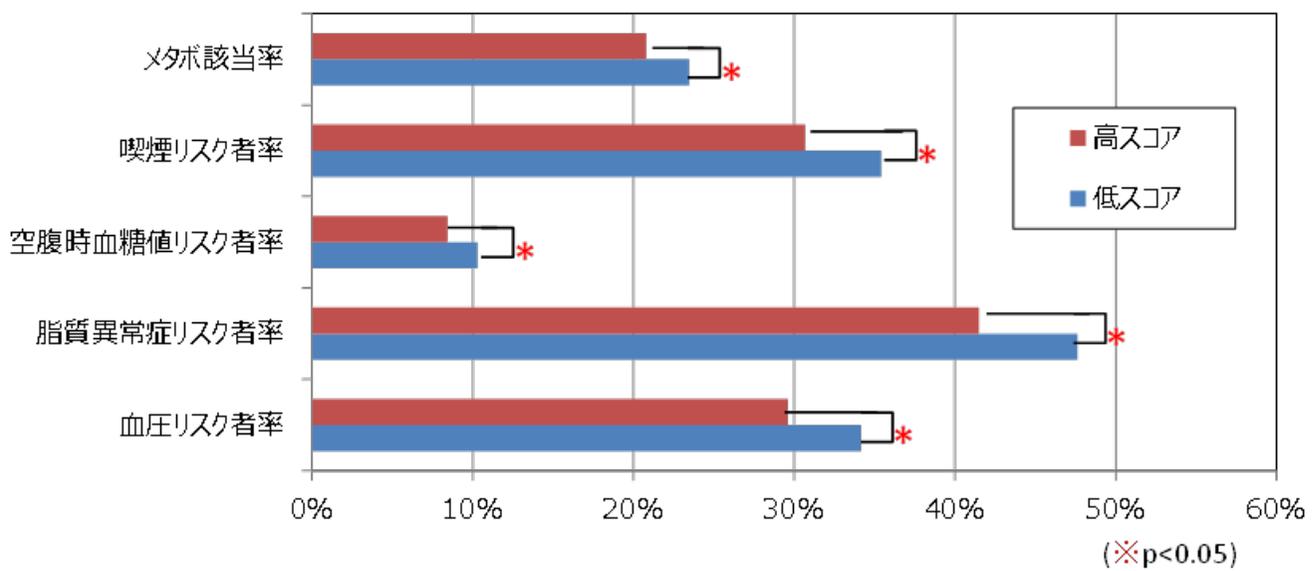
約90万円の損失

約60万円の損失

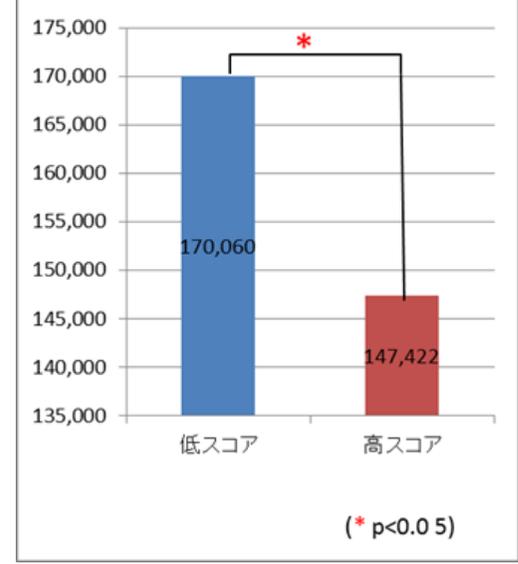
健康になることで
一人あたり30万円の
損失削減に繋がる

●健康経営度調査のスコアが高い企業ほど、各疾病の高リスク該当の従業員は少なく、また年間医療費も低かった

大企業の健康経営スコア別リスク者割合



年間医療費平均 (大企業)



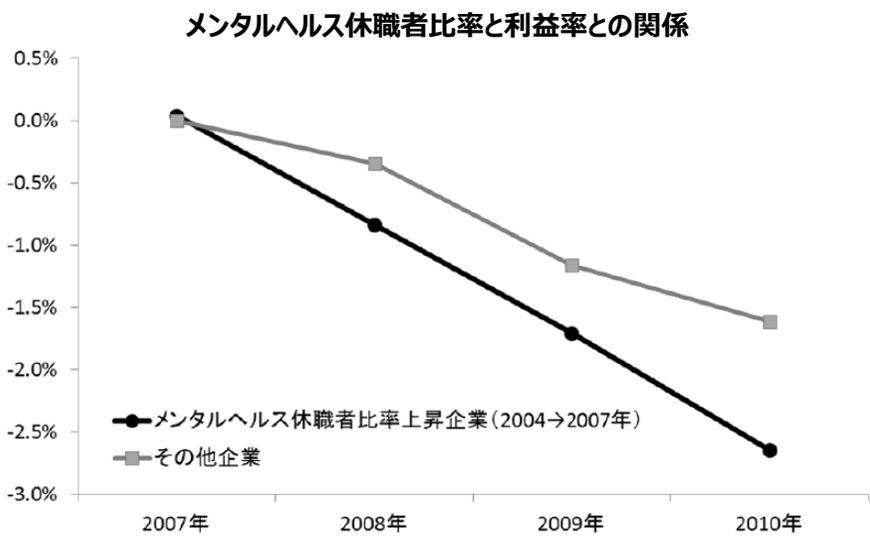
※経済産業省委託調査より

【参考イメージ】過去のその他の調査

- メンタルヘルスの休職者率と利益率には負の相関があることが明らかになっている。
- また、**健康経営に対する投資1ドルに対するリターンが3ドルになるとの調査結果**もある。

従業員のメンタルヘルスと利益率との関係

- 経済産業研究所の研究プロジェクト（黒田・山本）により、従業員規模100人以上の451企業に対し、メンタルヘルスの不調が企業業績に与える影響を検証。
- メンタルヘルス休職者比率の上昇した企業は、それ以外の企業に比べ、売上高利益率の落ち込みが大きい。



(出所) RIETI Discussion Paper Series 14-J-021
 「企業における従業員のメンタルヘルスの状況と企業業績」- 企業パネルデータを用いた検証 -
 黒田祥子 (早稲田大学)、山本勲 (慶應義塾大学)

健康経営への投資に対するリターン

- J & J がグループ世界250社、約11万4000人に健康教育プログラムを提供し、投資に対するリターンを試算。
- 健康経営に対する投資1ドルに対して、3ドル分の投資リターンがあったとされている。

投資リターン (3ドル)

- 生産性の向上**
欠勤率の低下
プレゼンティーズムの解消
- 医療コストの削減**
疾病予防による傷病手当支払い減
長期的医療費抑制
- モチベーションの向上**
家族も含め忠誠心と士気が上がる
- リクルート効果**
就職人気ランキングの順位上昇で採用が有利に
- イメージアップ**
ブランド価値の向上
株価上昇を通じた企業価値の

健康経営への投資額 (1ドル)

- 人件費**
(健康・医療スタッフ・事務スタッフ)
- 保健指導等利用費、システム開発・運用費**
- 設備費**
(診療施設、フィットネスルーム等)

(出所) 「儲かる『健康経営』最前線」ニューズウィーク誌2011年3月号を基に作成

情報提供にご協力くださる方がいらっしゃいましたら、以下までご連絡いただければ幸いです。

【お問い合わせ先：本事業の委託先】

株式会社日経リサーチ 編集企画部

担当：佐々木、山口

住所：〒101-0047

東京都千代田区内神田2-2-1 鎌倉河岸ビル

電話：03-5296-5147

E-MAIL：health_survey@nikkei-r.co.jp

【本事業の担当】

経済産業省 商務・サービスグループ ヘルスケア産業課

担当：山本、小林、紺野

電話：03-3501-1790

E-MAIL：healthcare@meti.go.jp